



「なに？なぜ？」

幼稚園の園庭の木々は、紅葉が真っ盛り。季節は秋から冬へ一気に駆け抜けていくようです。

さて、過日11月15日には、秋晴れの好天の下、年長組のディキャンプを実施しました。ディキャンプは、年長組になって行う恒例行事ですが、クラスをいくつかのグループに分けて、自然の中での様々な経験をしながら、話し合いや協力によって活動を進めることをねらいにして実施しています。

10人程度の少人数のグループに分かれて自然探索の準備を進めていく関係で、年長組担任ばかりではなく、他の学年の先生方も総動員でグループリーダーやサブリーダーとして子どもたちと活動を共にします。

広い森の中で、落ち葉や木の実を使ったゲームを通して自然体験した後、かまどを使ってお昼ごはんの調理をするのですが、毎年私を含め、何人かの先生方が火の担当となり、グループごとに薪のセッティング、着火、火の管理を行います。今年も、煙に燻されながら一生懸命火の管理をしていた時の事です。何人もの子どもたちがかまどの周りにいっぱいやって来て、こちらの作業をじっと、本当に真剣に眺めています。そのうち、子どもたちから次々に質問が出てきます。

着火用の新聞紙を見て、「その紙、なに〜？」。着火用のライターを見て、「それなにをするもの〜？」。太い薪を見て、「それなんなん？」。薪についている木の皮を見て「なんでそんな茶色いの付いてんの？」。火がついて飛び出した火の粉を見て「え、それなに、なにそれ〜？」「すごい、すごい、なんで赤いの飛んでるの？」・・・そんな質問の連続です。

そうなんです、今の子どもたちは、目の前で薪や火を見ることがほとんどないのでしょう。無理ありません。キッチンのガスコンロは一瞬で火が付き、強い火力で炎は青色です。火の粉なんて出るはずありません。それに、新聞紙も触れたことのない子たちがほとんどでしょう。BBQでも着火剤で炭にすぐに火がついてしまう、便利尽くしの環境で育てば、燃えた新聞紙から薪に燃え移り、オレンジの炎が大きくなる様子、薪からでる煙と独特の香り、舞い上がる火の粉は、それこそ生まれて初めて見る体験だったのではと思います。

生まれて初めてリアルな火、炎が生まれる瞬間に、子どもの心はさぞかしワクワクして、心が踊ったのでしょう。心が躍り、思わずどんどん質問や疑問が生まれてくるこの瞬間、これこそ素晴らしい「学び」の経験をしている証拠ではないかと思います。ワクワクの気持ちが質問や疑問となって出てくる子がいる一方、黙ってじっと見つめているだけの子もいます。この、黙ってじっと見つめているだけの子も実は素晴らしい。言葉にならない驚きや、不思議に遭遇した時、人はその対象をじっと見つめ、感覚を総動員して、音を聞き、香りを確かめようとします。パチパチという薪が燃える音、なんとも言えない煙の香り、目に入るとしみる煙の感覚＝「けむたい」という体験、そのすべてが子どもの心の中に吸収され、蓄積されていく瞬間です。

こんな経験が、これからの子どもの生きていくうえで大切なイメージの源になります。「火」や「炎」という言葉を聞いたときに、すぐにそのイメージを頭の中で想像できます。すると言葉を交わすときに、イメージの共有が出来て意思疎通がスムーズになり、お互いの共感が深まります。実は子ども時代にどれだけリアルな体験をしているかによって、それからの人とのコミュニケーション力が大きく変わってくるのです。それほどに、実際の現象や事物に触れている経験、これを「一次情報に触れる」経験＝「リアルな経験」といいますが、これが人から聞いた事、本やスマホから得た情報(これを「二次情報」と言います)より決定的に大切です。特に、「火」だけではなく、「土」「水」「石」「樹木・草花」といった、自然の事物にどれだけ触れたかは、AI全盛時代を迎える中で、逆に人生を左右するほど大切です。

子どもが何かの事物や現象に出会って、じーっとひたすら見つめているその時間こそ、子どもはものすごい量で「一次情報」を吸収し、心がすごく動いている状態と思った方がよいのです。またうるさいほど何度も、どうして、なぜと聞いてくる時も、心の中が大きく動いている証拠。これを大人は決してうるさがらず、またじっと見つめていることを邪魔せず、誠実に向き合っていきたいと思っています。(・・・当然のことですが、同時に火に触れると危ないという事は、しっかり伝えましょう。)

子どもが何かを見つけて心が躍っているとき、「早くしなさい」「黙ってしなさい」もほどほどに・・・という気持ちで、「子どもと一緒に見つめて、言葉を交わす」そんな気持ちが、子どもを育てる秘訣です。

園長 今川 公平



## 行事予定



- 11 (木) **お弁当日** お弁当の持参を忘れないようにお願い致します。
- 12 (金) **午前保育** ※音楽会準備の為、保育後の預かり保育は実施できません。予めご了承ください。
- 13 (土) **令和7年度 音楽発表会** 場所：松原市文化会館 詳細は後日配布。  
◎午前の部 Bグループ (パンダ、コアラ、花、鳩、梅、桜)  
8:50集合 (9:30 開始 / 12:00 終了予定)  
  
◎午後の部 Aグループ (うさぎ、ひよこ、アヒル、星、雪、月、光、松、竹)  
13:00集合 (13:30 開始 / 16:00 終了予定)
- 15 (月) **音楽発表会の振り替え休日** お休みです。
- 15 (月) **第3期保育料等引き落とし** 12~3月分の保育料と諸雑費が引き落とされます。  
※詳細は、後日お知らせする各自の諸雑費をご確認ください。
- 22 (月)~23 (火) **午前保育/午後から2学期個人懇談会** 詳細は別紙参照。  
※預かり保育は実施致しますが、個人懇談に参加しない日のみ、預かり保育利用可能です。
- 24 (水) **2学期終業式** 午前保育です。※保育終了後の預かり保育はありません。
- 25 (木)・26 (金)・1/6 (火)・7 (水) **冬季特別預かり保育** (事前申込者のみの参加)
- ※3学期始業式は、1月8日 (木) です。(午前保育。 早朝・保育終了後の預かり保育も実施します。)



## お知らせ



☆最近、園児の制服や上靴、持ち物等について名前が書かれていないものが多数見受けられ、複数の園児の持ち物が混同してしまうことがあります。担任や園児自身が自分の持ち物を把握できるよう、必ず全ての持ち物に名前を記入していただきますようお願い致します。また、兄弟のお下がりや他人から譲ってもらった物も、必ず園児本人の名前に書き変えてください。

☆冬休み中の12月27日 (土)~1月5日 (月) までは、幼稚園は完全休業となります。